

# 令和元年度 事業報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

## I. 事業の状況

### 1. 組織基盤の強化

- 1) 地方組織の活性化を推進するため、全国8ブロックでの研修会を順次開催を予定した。
- 2) 総会で選任された役員について、事業(総務会計、広報、学術)の各委員会責任者並びに担当者を、理事会により決定。
- 3) 各委員会ごとの役割を明確にすることで、責任を持って事業を推進する。
- 4) 会員状況
  - (1) 正会員： 1,351名
  - (2) 賛助会員： 99名
  - (3) 入・退会状況
    - 入会： 146名 (内賛助会員 16名)
    - 退会： 198名 (内賛助会員 11名)

### 2. 公益目的事業 —— 資質向上、国民の保健衛生・健康増進、健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業

#### 1) 資質向上事業(研修会等の開催)

##### 1-1 第12回 神奈川・千葉・埼玉合同実技研修会

- 開催日：令和元年7月7日(日)
- 場所：毎日新聞早稲田別館 5F 会議室B
- 研修：13:30～15:45
- テーマ：「寝違えと肩こりに対する指圧療法」
- 講師：(社)日本指圧協会 筆頭副理事長 木下 誠 先生
- 参加者：13名(内会員外が4名)

##### 1-2 (一社)愛媛県視覚障害者マッサージ師会 中央学術研修会

- 開催日：令和元年8月25日(日)
- 場所：松山市総合福祉センター3階 クラブ活動室
- 研修：10:00～14:30
- テーマ：「臨床50年、今視覚障がいあん摩マッサージ指圧師に伝えたいこと」
- 講師：(公財)愛媛県視覚障害者協会 会長 楠本 光男 先生
- 参加者：24名(内会員外が1名)

##### 1-3 関東地域三療研修会

- 開催日：令和元年9月28日(土)
- 場所：東京都盲人福祉協会 2階研修室
- 研修：13:00～15:45
- テーマ：「結合織マッサージを用いて自律神経系機能のバランスを取ろう」
- 講師：筑波大学理療科教員養成施設・東京衛生学園専門学校・神奈川衛生学園専門学校非常勤講師 後藤 治久 様
- 参加者：35名

#### 1-4 中央三療研修会

- 開催日：令和元年10月20日（日）
- 場 所：八杉神社
- 研 修：10：00～15：45
- テ ー マ：「療養費に関する初級講座」
- 講 師：(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会 理事 大場 裕之先生
- テ ー マ：「変形性膝関節症の病態把握と手技治療戦略」
- 講 師：筑波大学教授（筑波大学理療科教員養成施設 施設長） 緒方 昭広 先生
- 参加者：14名

#### 1-5 第13回 神奈川・千葉・埼玉合同実技研修会

- 開催日：令和2年2月16日（日）
- 場 所：船橋市勤労市民センター
- 研 修：10：00～16：00
- テ ー マ：「初心者向けの受領委任制度研修会」
- 講 師：(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会 理事 大場 裕之先生
- テ ー マ：「古海先生の臨床知恵袋（手技・あん摩）」
- 講 師：古海 博子先生
- 参加者：32名

#### 2) 国民の保健衛生・健康増進に資する事業

- (1) 令和元年8月25日 北海道マラソン2019 マッサージ指圧の奉仕活動
- (2) 令和元年10月19日 日視連フェスティバル マッサージ指圧の奉仕活動
- (3) 令和元年11月10日 横浜マラソン2019 マッサージ指圧の奉仕活動
- (4) 平成31年4月24日より毎月1回、日本視覚障害者センター職員に対する  
マッサージ指圧の奉仕活動

#### < 実績 >

実 施 月	被施術者数	担当施術師
平成31年4月24日	7名	野本副会長、田村理事
令和元年5月15日	6名	田村理事、木暮理事
令和元年6月19日	5名	田村理事、木暮監事
令和元年7月17日	5名	田村理事、木暮監事
令和元年8月21日	4名	田村理事、大場理事
令和元年9月18日	4名	田村理事、大場理事
令和元年11月20日	6名	田村理事、大場理事
令和元年12月25日	6名	田村理事、木暮監事
令和2年1月29日	6名	野本副会長、古村理事
令和2年2月19日	7名	田村理事、大場理事

#### 3) 健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業

- (1) 保険部会員の状況(令和2年3月31日現在)
  - ① 会員数：239人

(2) 療養費請求代行取扱件数及び取扱事務手数料収入は次のとおりである。

- ① 累計取扱件数： 10,459件  
(前年同期 11,006件 前年同期比 95.0%)
- ② 累計支給決定金額： 174,503,429円  
(前年同期 180,670,629円 前年同期比 96.6%)
- ③ 累計取扱事務手数料収入： 7,852,477円  
(前年同期 7,102,293円 前年同期比 110.6%)

※取扱事務手数料については、平成31年1月より受領委任制度が順次導入されており、従前に増して代行申請の増加が見込まれるため、事務処理能力の充実を図る目的で、事業実施のための財源として、平成31年4月より支給決定金額の4.5%を徴収している。

(3) 療養費支給申請書内容審査状況(令和元年度)

平成27年4月より療養費支給申請書の内容審査を各保険者提出前に実施しており、その結果の実績詳細は次表のとおり。

[作業実績](平成31年4月～令和2年3月)

- 今年度療養費支給申請審査件数：10,717件 (前年同期 11,462件)
- 返戻件数：295件 (前年同期 257件)
- 返戻率：2.75% (前年同期 2.24%)

年月	申請件数	返戻件数	返戻率%	返戻要因					
				①	②	③	④	⑤	⑥
平成31年4月	1,028	11	1.07%	5	3	0	0	0	3
令和元年5月	952	26	2.73%	14	1	0	0	1	11
令和元年6月	1,002	29	2.89%	5	5	4	0	1	14
令和元年7月	1,014	25	2.47%	11	7	2	0	1	4
令和元年8月	934	36	3.85%	15	5	1	0	0	15
令和元年9月	819	22	2.69%	6	3	0	0	0	13
中間計	5,749	149	2.59%	56	24	7	0	3	60
令和元年10月	889	20	2.25%	8	1	4	0	1	6
令和元年11月	830	34	4.10%	12	0	6	0	2	14
令和元年12月	819	22	2.69%	9	9	1	1	0	2
令和2年1月	901	23	2.55%	11	1	0	0	0	11
令和2年2月	743	19	2.56%	8	4	1	0	0	6
令和2年3月	786	27	3.44%	16	9	0	0	1	1
合計	10,717	295	2.75%	120	48	19	1	7	100

<返戻要因> ①申請書同意内容相違 ②保険者証記載内容相違 ③負担割合相違  
④施術日数相違 ⑤資格喪失 ⑥その他

⑥その他 における主な返戻理由

1. 施術回数の制限
2. 加算距離相違
3. 申請書の記入漏れ

4. 生年月日相違
5. 計算ミス

4) 健康保険療養費支給申請の相談・助言・支援を行う事業

(1) 施術師(会員等)からの電話による問合せ、相談についての担当者対応状況。

① 平成31年4月～令和2年3月度の実績は96件、月平均約8件。

詳細は下記の通りである。

	内 容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	往療の対象適応症について	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
2	同意書に関するもの	7	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	11
3	初検料の算定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	往療について	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
5	療養費支給申請書関係	6	6	1	1	0	0	0	2	3	0	0	0	19
6	施術所(師)開設関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
7	その他 (受領委任に関する問合せ等)	22	13	10	3	3	2	0	2	3	3	0	0	61
合 計		35	21	15	4	4	2	0	5	6	4	0	0	96

3. その他の事業 —— 相互扶助等事業

1) 会員の福利厚生に資する事業

平成31年4月～令和2年3月度の賠償責任保険取り次ぎ事務手数料実績は、次の通りである。

(1) 保険料払込み金額： 5,247,437円

(2) 取扱い事務手数料総額： 635,274円

(3) 賠償責任保険加入者の事故補償の実績。(令和2年3月迄の累計)

発生件数は9件で、支払補償金額は5,250円であった。

事故の概要は

- ① 人身事故： 6件      5,250円      (保険会社対応中 2件)
- ② 物 損   ： 0件              0円      (保険会社対応中 0件)
- ③ その他   ： 3件              0円      (保険会社対応中 3件)

II. 収支概況 —— 詳細は令和元年度決算報告書並びに監査報告書を参照願います

III. その他(内部会議等)

【総務会計委員会分掌の会議開催状況】

開催回数	開催日・概要	開催場所	出席者
1) 通常総会			
第7回	令和元年6月16日 1.平成30年度事業報告について 2.平成30年度財務諸表(監査報告) について 3.その他	ハートンホテル京都	29名

## 2) 理事会

第1回	平成31年4月24日 1.平成30年度事業報告(案)について 2.平成30年度決算報告(案)について 3.任期満了による役員改選について 4.賛助会員の取扱について 5.その他	日本盲人福祉センター 研修室	会長ほか 理事13名 監事2名
臨時理事会	令和元年6月16日 1.役員改選に伴う会長・副会長並びに専務理事の選定について 2.その他	ハートンホテル京都 1階(宇治の間)	会長ほか 理事13名 監事2名
第2回	令和元年8月21日 1.第1四半期の状況報告について 2.今後の経費削減策について 3.令和元年度研修会について 4.その他	日本盲人福祉センター 研修室	会長ほか 理事10名 監事2名
第3回	令和元年11月20日 1.令和元年度上半期事業報告(案)について 2.令和元年度上半期財務諸表(案)及び監査報告について 3.日マ会の現状と今後について 4.令和元年度研修会について 5.日マ会の組織強化について 6.事業、施術所開設に関して 7.その他	日本盲人福祉センター 研修室	会長ほか 理事12名 監事2名
第4回	令和2年3月23日 1.令和2年度通常総会の開催日の承認の件 2.令和2年度事業計画(案)並びに収支予算(案)の承認の件 3.日本政策金融公庫への融資申込み承認の件 4.事業計画のうち重点項目の実行の承認の件 5.会費改定に関する承認の件	事務局内	会長ほか 理事12名 監事2名

## 3) 監査

第1回	平成31年4月24日 1.理事の職務執行状況 2.会計帳簿並びにこれに係る掲載書類	日本盲人福祉センター 事務室2	理事2名 監事2名
-----	---	--------------------	--------------

## 4) ステップアップ会議

第5回	令和元年5月15日 1.第7回通常総会について	日本盲人福祉センター 研修室	会長ほか 理事8名 監事1名 事務局3名
第6回	令和元年6月19日 1.第7回通常総会の反省点について	日本盲人福祉センター 研修室	会長ほか 理事7名

	2.収支改善策について 3.総会に参加された来賓へのお礼状について		監事2名 事務局3名
第7回	令和元年7月17日 1.収支改善策について（借入について） 2.研修会について 3.その他	日本盲人福祉センター 研修室	会長ほか 理事7名 監事2名 事務局3名
第8回	令和元年9月18日 1.会員・事業・会計改善策の進捗状況 2.資金借入計画の進捗状況 3.療養費に関する、消費税増税による 料金改定 4.その他	日本盲人福祉センター 研修室	会長ほか 理事6名 監事2名 事務局3名
第9回	令和元年10月16日 1.会員・事業・会計改善策の進捗状況 2.各専門委員会の報告と今後の予定 3.資金借入計画の進捗状況 4.事業計画（施術所開設等） 5.中央三療研修会の状況 6.その他	Café Miyama 高田馬場駅前店	会長ほか 理事7名 監事2名 事務局3名
第10回	令和元年11月8日 1.日マ会の組織強化について 2. 施術所開設に関して 3.その他	日本盲人福祉センター 研修室	会長ほか 理事6名 監事1名 事務局2名
第11回	令和元年12月25日 1.各役員より短期借入金について 2.現状報告について 3.第8回総会開催について 4.その他	日本盲人福祉センター 研修室	会長ほか 理事8名 監事2名 事務局3名
第12回	令和2年1月29日 1.今期の状況と収支予測について 2.来期以降の収支予測について 3.令和2年度会議予定に関して 4.その他	日本視覚障害者センター 研修室	会長ほか 理事9名 監事2名 事務局3名
第13回	令和2年2月19日 1.今期の状況と収支予測について 2.来期以降の収支予測について 3.令和2年度会議予定に関して 4.業務改善の推進、実行報告 5.その他	日本視覚障害者センター 研修室	会長ほか 理事9名 監事1名 事務局3名

5) 日マ会戦略会議

第1回	令和元年5月15日	日本盲人福祉センター 研修室	会長ほか 理事2名 監事1名
-----	-----------	-------------------	----------------------

			事務局 1 名
第2回	令和元年6月19日	日本盲人福祉センター 研修室	会長ほか 理事6名 監事1名
第3回	令和2年1月29日	日本視覚障害者センター 研修室	会長ほか 理事9名 監事2名

6) [学術委員会分掌の会議開催状況]

開催回数	開催日・概要	開催場所	出席者
第1回	令和元年7月7日 第12回神奈川・千葉・埼玉合同実技研修会	毎日新聞早稲田別館 5F 会議室B	参加者 13名 内会員外4名
第2回	令和元年7月17日 中央三療研修会の内容について	日本盲人福祉センター 研修室	13名
第3回	令和元年8月25日 (一社)愛媛県視覚障害者マッサージ師会研修会	松山市総合福祉センター 3階 クラブ活動室	参加者24名 内会員外1名
第4回	令和元年8月26日 三療研修会等ホームページ掲載原稿の作成	事務局内	1名
第5回	令和元年9月28日 関東地域三療研修会	東京都盲人福祉協会 2階研修室	参加者35名
第6回	令和元年10月5日 第32回九盲連あはき研修会(佐賀大会)	メートプラザ佐賀 大会議室	安田会長が講師として参加
第7回	令和元年11月23~24日 中国ブロック研修会	ホテルウェルネス ほうき路	参加者43名
第8回	令和2年2月16日 第13回神奈川・千葉・埼玉合同実技研修会	船橋市勤労市民センター	参加者32名

7) [広報委員会分掌の会議開催状況]

広報誌発行並びに HP 更新等各種情報発信

開催回数	開催日・概要	開催場所	出席者
第1回	平成31年4月18日 HP更新	事務局にて作業	1名
第2回	令和元年5月10日 HP更新	事務局にて作業	1名
第3回	令和元年5月15日 広報会議	日本盲人福祉センター 研修室C	田村理事 大場理事 事務局1名
第4回	令和元年5月16日 HP更新	事務局にて作業	1名
第5回	令和元年6月11日 HP更新	事務局にて作業	1名
第6回	令和元年6月20日 HP更新	事務局にて作業	1名
第7回	令和元年6月27日 HP更新	事務局にて作業	1名
第8回	令和元年6月27日~7月18日 会報作成・発送作業	事務局にて作業	1名
第9回	令和元年7月5日 HP更新	事務局にて作業	1名
第10回	令和元年7月9日 HP更新	事務局にて作業	1名
第11回	令和元年7月30日 HP更新	事務局にて作業	1名

第12回	令和元年8月27日	HP更新	事務局にて作業	1名
第13回	令和元年9月6日	HP更新	事務局にて作業	1名
第14回	令和元年9月13日	HP更新	事務局にて作業	1名
第15回	令和元年9月20日	HP更新	事務局にて作業	1名
第16回	令和元年10月7日	HP更新	事務局にて作業	1名
第17回	令和元年10月15日	HP更新	事務局にて作業	1名
第18回	令和元年10月17日	HP更新	事務局にて作業	1名
第19回	令和元年11月1日	HP更新	事務局にて作業	1名
第20回	令和元年12月4日	HP更新	事務局にて作業	1名
第21回	令和2年1月8日	HP更新	事務局にて作業	1名
第22回	令和元年12月20日～1月20日 会報作成・発送作業		事務局にて作業	1名
第23回	令和2年1月22日	HP更新	事務局にて作業	1名
第24回	令和2年1月27日	HP更新	事務局にて作業	1名
第25回	令和2年2月10日	HP更新	事務局にて作業	1名
第26回	令和2年2月14日	HP更新	事務局にて作業	1名
第27回	令和2年2月20日	HP更新	事務局にて作業	1名
第28回	令和2年2月27日	HP更新	事務局にて作業	1名
第29回	令和2年3月12日	HP更新	事務局にて作業	1名
第30回	令和2年3月18日	HP更新	事務局にて作業	1名

#### IV. その他（外部会議等）

##### 【会議出席状況】

開催日・概要	開催場所	出席者
--------	------	-----

##### 1. 4団体長会議（4団体長＋実務者）

令和元年5月22日	弁護士会館	安田会長 小谷田副会長
令和元年8月7日	全日本鍼灸マッサージ師会	安田会長 小谷田副会長
令和元年9月26日	NATULUCK 水道橋 西口	安田会長
令和元年11月8日	日本盲人福祉センター	安田会長 小谷田副会長
令和元年12月18日	弁護士会館	安田会長 小谷田副会長
令和2年1月22日	弁護士会館	安田会長 小谷田副会長
令和2年3月25日	弁護士会館	安田会長 小谷田副会長

##### 2. 実務者会議

平成31年4月24日	厚生労働省	小谷田副会長
令和元年5月22日	厚生労働省	小谷田副会長



令和元年6月22日	厚生労働省	小谷田副会長
令和元年6月26日	厚生労働省	小谷田副会長
令和元年7月24日	厚生労働省	小谷田副会長
令和元年8月28日	厚生労働省	小谷田副会長
令和元年9月25日	厚生労働省	小谷田副会長
令和元年10月23日	厚生労働省	小谷田副会長
令和元年11月27日	厚生労働省	小谷田副会長
令和元年12月18日	厚生労働省	小谷田副会長 田村理事
令和2年1月22日	厚生労働省	小谷田副会長 田村理事
令和2年3月25日	厚生労働省	安田会長 小谷田副会長

### 3. 療養費専門検討委員会

令和元年9月6日	TKP 新橋カフアルソセター 新館	小谷田副会長
----------	----------------------	--------

### 4. あはき等法推進協議会

令和元年5月30日	全日本鍼灸マッサージ師会	安田会長
令和元年7月11日	全日本鍼灸マッサージ師会	安田会長 野本副会長
令和元年8月8日	全日本鍼灸マッサージ師会	安田会長 野本副会長
令和元年9月27日	全日本鍼灸マッサージ師会	野本副会長
令和元年11月7日	全日本鍼灸マッサージ師会	野本副会長
令和2年1月23日	全日本鍼灸マッサージ師会	野本副会長

### 5. あはき問題戦略会議

令和元年8月2日	日本盲人福祉センター	安田会長
----------	------------	------

### 6. あはき広告等検討委員会

令和元年9月17日	厚生労働省	笹原副会長
令和元年10月16日	厚生労働省	笹原副会長
令和元年11月14日	厚生労働省	笹原副会長

### 7. マッサージ等将来研究会「生涯・教育部会」

令和元年6月1日	東京医療福祉専門学校	大場理事
令和元年7月6日	東京医療福祉専門学校	大場理事
令和元年8月31日	東京医療福祉専門学校	大場理事
令和元年9月28日	東京医療福祉専門学校	大場理事

### 8. マッサージ等将来研究会「普及啓発部会」

令和元年9月28日	全日本鍼灸マッサージ師会	田村理事
令和元年12月21日	全日本鍼灸マッサージ師会	田村理事

### 9. (公財)東洋療法研修試験財団 評議員会

令和元年6月12日	東洋療法研修試験財団	安田会長
-----------	------------	------

#### 10. 東洋療法 生涯研修検討委員会

令和元年11月1日	東洋療法研修試験財団	安田会長
-----------	------------	------

#### 11. 日本の福祉を考える会

令和元年5月21日	自由民主党本部	笹原副会長 野本副会長
令和元年11月15日	自由民主党本部	安田会長

#### 12. 国会議員との打合せ

令和元年5月15日	衛藤晟一事務所開き	ロリエ四谷ビル	小谷田副会長
令和元年6月12日	衛藤晟一と明日を語る会	東京ドームホテル	小谷田副会長
令和元年7月4日	衛藤晟一出陣式	ルポール麹町	小谷田副会長
令和元年8月7日	衛藤晟一当選祝賀会		安田会長
令和元年12月18日	衛藤晟一大臣就任祝賀会	キャピタルホテル	安田会長 小谷田副会長
令和2年3月25日		参議院会館	安田会長 小谷田副会長

#### 13. (財団)あはき国家試験あり方検討委員会

令和元年5月29日	東洋療法研修試験財団	笹原副会長
-----------	------------	-------

#### 14. あん摩師等法19条関連

平成31年4月6日	連絡協議会・幹事会	日本盲人福祉センター	野本副会長
令和元年6月29日	幹事会	日本盲人福祉センター	安田会長 野本副会長
令和元年8月31日	連絡協議会	日本盲人福祉センター	安田会長
令和元年9月5日	決起集会	東京地方裁判所前の歩道	安田会長 野本副会長
令和元年10月26日	幹事会	東京都盲人福祉協会	野本副会長

#### 15. マッサージ診療報酬適正化会議

令和元年5月17日	診療報酬適正委員会による、国会訪問	参議院会館	野本副会長
-----------	-------------------	-------	-------

#### 16. WBUAP マッサージ委員会

令和元年7月30日		日本盲人福祉センター	安田会長
令和元年9月20日		第一ホテル両国	安田会長
令和2年1月28日		日本視覚障害者センター	安田会長

#### 17. その他

平成31年4月10日	機能訓練指導員協会設立準備委員会	TKP 御茶ノ水 カナルソセンター	大場理事
令和元年7月2日	マッサージコンテスト実行委員会	一枝のゆめ財団事務局	大場理事
令和元年7月24日	2020東京オリンピック 1年前状況報告会、セレモニー	東京国際フォーラム	安田会長

令和元年8月1日	日本標準作業分類における あはき師等の取扱いについて	厚生労働省	安田会長
令和元年8月2日	柔整師の療養費問題に関して 意見交換	厚生労働省	安田会長
令和元年8月2日	柔整師療養費の不正取扱いに関して	会計検査院	安田会長
令和元年8月16日	マッサージコンテスト実行委員会	一枝のゆめ財団事務局	大場理事
令和元年8月25日	東京2020パラリンピック 1年前カウントダウンセレモニー	NHK ホール	安田会長
令和元年9月21日	第2回全国あん摩マッサージ指圧 コンテスト	東京有明医療大学	当会理事が、 審査員として 参加

## V. その他（社会貢献活動並びにそれら会議）

### 【会議出席状況】

開催日・概要	開催場所	出席者
--------	------	-----

#### 1. 社会貢献活動(日本視覚障害者団体連合の職員に対するマッサージ指圧の奉仕活動)

平成31年4月24日	日盲連職員へのマッサージ提供7名	日本盲人福祉センター	野本副会長 田村理事
令和元年5月15日	日盲連職員へのマッサージ提供6名	日本盲人福祉センター	田村理事 木暮理事
令和元年6月19日	日盲連職員へのマッサージ提供5名	日本盲人福祉センター	田村理事 木暮監事
令和元年7月17日	日盲連職員へのマッサージ提供5名	日本盲人福祉センター	田村理事 木暮監事
令和元年8月21日	日盲連職員へのマッサージ提供4名	日本盲人福祉センター	田村理事 大場理事
令和元年9月18日	日盲連職員へのマッサージ提供4名	日本盲人福祉センター	田村理事 大場理事
令和元年11月20日	日視連職員へのマッサージ提供6名	日本盲人福祉センター	田村理事 大場理事
令和元年12月25日	日視連職員へのマッサージ提供6名	日本盲人福祉センター	田村理事 木暮監事
令和2年1月29日	日視連職員へのマッサージ提供6名	日本視覚障害者センター	野本副会長 古村理事
令和2年2月19日	日視連職員へのマッサージ提供7名	日本視覚障害者センター	田村理事 大場理事

#### 2. 社会貢献活動(マッサージ指圧の奉仕活動による地域活動への参画)

令和元年8月25日	北海道マラソン2019	大通公園西6丁目内の 仮設テント	河口理事
令和元年10月19日	日視連フェスティバル	日本盲人福祉センター	野本副会長 田村理事 木暮監事
令和元年11月10日	横浜マラソン2019	パシフィコ横浜	小谷田副会長 笹原副会長

		田村理事 大場理事
--	--	--------------

## 収 支 決 算 書

この「収支決算書」は点字用に要約したものです。

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
<b>1. 経常収益の部</b>			
① 受取会費等	9,453,500	9,336,800	116,700
② 事業収入			
保険部会費	887,000	813,000	74,000
療養費事務手数料	7,908,448	7,102,293	806,155
賠償保険事務手数料	635,274	702,198	▲66,924
その他の収入	459,000	495,728	▲36,728
③ 寄付金・雑収入	519,373	634,069	▲114,696
<b>当期収入合計</b>	<b>19,862,595</b>	<b>19,084,088</b>	<b>778,507</b>
<b>2. 経常費用の部</b>			
① 事業費(公益・収益等事業)	16,240,685	17,549,502	▲1,308,817
給料手当	1,265,224	0	1,265,224
給料手当(委託費)	10,174,938	9,814,232	360,706
会議費	112,037	147,662	▲35,625
旅費交通費	1,410,995	2,884,350	▲1,473,355
通信運搬費	936,065	1,170,260	▲234,195
会報発行費	388,062	436,479	▲48,417
賃貸料	997,118	1,157,861	▲160,743
広報費	210,706	494,528	▲283,822
その他の経費	745,540	1,444,130	▲698,590
② 管理費	5,524,501	6,156,178	▲631,677
給料手当	156,376	0	156,376
委託費(人件費)	1,257,576	1,175,916	81,660
会議費	767,684	496,411	271,273
旅費交通費	2,093,004	2,159,904	▲66,900
通信運搬費	156,760	125,288	31,472
租税公課	71,850	72,300	▲450
広報費	0	10,000	▲10,000
その他の経費	1,021,251	2,116,359	▲1,095,108
<b>特定預金支出</b>			
周年事業積立金	0	0	0
予備費	0	0	0
<b>当期支出合計</b>	<b>21,765,186</b>	<b>23,705,680</b>	<b>▲1,940,494</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲1,902,591</b>	<b>▲4,621,592</b>	<b>2,719,001</b>
<b>正味財産期首残高</b>	<b>▲5,178,065</b>	<b>▲556,473</b>	<b>▲4,621,592</b>
<b>正味財産期末残高</b>	<b>▲7,080,656</b>	<b>▲5,178,065</b>	<b>▲1,902,591</b>

# 貸借対照表

2020年 3月31日現在

公益社団法人 日本あん摩マッサージ指圧師会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	15,594,866	18,214,422	△ 2,619,556
未収金	1,287,000	1,134,000	153,000
前払金	0	31,350	△ 31,350
仮払金	0	38,040	△ 38,040
未収消費税等	0	55,428	△ 55,428
流動資産合計	16,881,866	19,473,240	△ 2,591,374
資産合計	16,881,866	19,473,240	△ 2,591,374
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
短期借入金	2,400,000	0	2,400,000
未払金	7,418,347	7,381,586	36,761
前受金	93,000	114,000	△ 21,000
預り金	13,943,675	17,061,719	△ 3,118,044
仮受金	37,500	24,000	13,500
未払法人税等	70,000	70,000	0
流動負債合計	23,962,522	24,651,305	△ 688,783
負債合計	23,962,522	24,651,305	△ 688,783
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	△ 7,080,656	△ 5,178,065	△ 1,902,591
正味財産合計	△ 7,080,656	△ 5,178,065	△ 1,902,591
負債及び正味財産合計	16,881,866	19,473,240	△ 2,591,374

貸借対照表内訳表  
2020年 3月31日現在

公益社団法人 日本あん摩マッサージ指圧師会

(単位：円)

科 目	公益事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金	15,594,866	0	0		15,594,866
預金	135,000	0	1,152,000		1,287,000
未収金	0	737,101	11,379,050	△ 12,116,151	0
他会計へ振替					
流動資産合計	15,729,866	737,101	12,531,050	△ 12,116,151	16,881,866
資産合計	15,729,866	737,101	12,531,050	△ 12,116,151	16,881,866
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
他会計から振替	12,116,151	0	0	△ 12,116,151	0
短期借入金	0	0	2,400,000		2,400,000
未払金	0	0	7,418,347		7,418,347
前受金	9,000	0	84,000		93,000
預り金	13,746,282	67,935	129,458		13,943,675
仮受金	0	0	37,500		37,500
未払法人税等	0	0	70,000		70,000
流動負債合計	25,871,433	67,935	10,139,305	△ 12,116,151	23,962,522
負債合計	25,871,433	67,935	10,139,305	△ 12,116,151	23,962,522
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	0	0	0		0
2. 一般正味財産	△ 10,141,567	669,166	2,391,745		△ 7,080,656
正味財産合計	△ 10,141,567	669,166	2,391,745		△ 7,080,656
負債及び正味財産合計	15,729,866	737,101	12,531,050	△ 12,116,151	16,881,866

# 正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

公益社団法人 日本あん摩マッサージ指圧師会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 入 会 金	[ 140,000]	[ 161,000]	[△ 21,000]
受 取 入 会 金	140,000	161,000	△ 21,000
受 取 会 費	[ 9,313,500]	[ 9,175,800]	[ 137,700]
正 会 員 受 取 会 費	9,313,500	9,175,800	137,700
事 業 収 益	[ 9,613,722]	[ 8,877,219]	[ 736,503]
研 修 会 参 加 費 収 益	118,000	259,728	△ 141,728
保 険 部 会 費 収 益	887,000	813,000	74,000
療 養 費 事 務 手 数 料 収 益	7,908,448	7,102,293	806,155
賠 償 保 険 事 務 手 数 料 収 益	635,274	702,198	△ 66,924
広 告 収 益	65,000	0	65,000
受 取 負 担 金	[ 276,000]	[ 236,000]	[ 40,000]
受 取 負 担 金	276,000	236,000	40,000
受 取 寄 付 金	[ 414,760]	[ 300,000]	[ 114,760]
受 取 寄 付 金	414,760	300,000	114,760
雑 収 益	[ 104,613]	[ 334,069]	[△ 229,456]
受 取 利 息	63	79	△ 16
雑 収 益	104,550	333,990	△ 229,440
経常収益計	19,862,595	19,084,088	778,507
(2) 経常費用			
事 業 費	[ 16,240,685]	[ 16,878,902]	[△ 638,217]
給 料 手 当	1,265,224	0	1,265,224
会 議 費	112,037	147,662	△ 35,625
旅 費 交 通 費	1,410,995	2,884,350	△ 1,473,355
通 信 運 搬 費	936,065	1,170,260	△ 234,195
消 耗 什 器 備 品 費	46,591	0	46,591
消 耗 品 費	107,588	176,881	△ 69,293
印 刷 製 本 費	388,062	436,479	△ 48,417
光 熱 水 料 費	106,800	106,800	0
図 書 借 費	0	3,660	△ 3,660
賃 借 料	997,118	1,157,861	△ 160,743
広 報 費	210,706	494,528	△ 283,822
諸 謝 金	74,548	85,200	△ 10,652
租 税 公 課	200	0	200
涉 外 費	0	231,400	△ 231,400
支 払 負 担 金	111,350	130,000	△ 18,650
支 払 手 数 料	58,463	39,589	18,874
委 託 費	10,174,938	9,814,232	360,706
雑 費	240,000	0	240,000
管 理 費	[ 5,035,501]	[ 4,806,652]	[ 228,849]
給 料 手 当	156,376	0	156,376
会 議 費	767,684	496,411	271,273
旅 費 交 通 費	2,093,004	2,159,904	△ 66,900
通 信 運 搬 費	156,760	125,288	31,472
消 耗 什 器 備 品 費	5,758	0	5,758
消 耗 品 費	47,794	15,043	32,751
印 刷 製 本 費	201,529	215,149	△ 13,620
光 熱 水 料 費	13,200	13,200	0
賃 借 料	123,239	140,316	△ 17,077



科 目	当年度	前年度	増 減
広 報 費	0	10,000	△ 10,000
諸 謝 金	0	50,000	△ 50,000
租 税 公 課	71,850	72,300	△ 450
渉 外 費	130,000	232,100	△ 102,100
支 払 手 数 料	10,731	33,561	△ 22,830
委 託 費	1,257,576	1,175,916	81,660
雑 費	0	67,464	△ 67,464
経常費用計	21,276,186	21,685,554	△ 409,368
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,413,591	△ 2,601,466	1,187,875
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,413,591	△ 2,601,466	1,187,875
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過 年 度 修 正 損	[ 0]	[ 1,268,126]	[△ 1,268,126]
過 年 度 修 正 損	0	1,268,126	△ 1,268,126
回 収 不 能 額	[ 489,000]	[ 752,000]	[△ 263,000]
回 収 不 能 額	489,000	752,000	△ 263,000
経常外費用計	489,000	2,020,126	△ 1,531,126
当期経常外増減額	△ 489,000	△ 2,020,126	1,531,126
当期一般正味財産増減額	△ 1,902,591	△ 4,621,592	2,719,001
一般正味財産期首残高	△ 5,178,065	△ 556,473	△ 4,621,592
一般正味財産期末残高	△ 7,080,656	△ 5,178,065	△ 1,902,591
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 7,080,656	△ 5,178,065	△ 1,902,591

正味財産増減計算書内訳表  
2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

公益社団法人 日本あん摩マッサージ指圧師会

(単位：円)

科 目	公益事業会計	収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合 計
		団体損保取次ぎ	情報提供・交換	収益共通	小 計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
受 取 入 会 金	[ 70,000]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 70,000]		[ 140,000]
受 取 入 会 金	70,000	0	0	0	0	70,000		140,000
受 取 会 費	[ 1,862,700]	[ 1,490,160]	[ 931,350]	[ 0]	[ 2,421,510]	[ 5,029,290]		[ 9,313,500]
正 会 員 受 取 会 費	1,862,700	1,490,160	931,350	0	2,421,510	5,029,290		9,313,500
事 業 受 取 益	[ 8,978,448]	[ 635,274]	[ 0]	[ 0]	[ 635,274]	[ 0]		[ 9,613,722]
研 修 会 参 加 費 取 益	118,000	0	0	0	0	0		118,000
保 険 部 会 費 取 益	887,000	0	0	0	0	0		887,000
療 養 費 事 務 手 数 料 取 益	7,908,448	0	0	0	0	0		7,908,448
賠 償 保 険 事 務 手 数 料 取 益	0	635,274	0	0	635,274	0		635,274
広 告 取 益	65,000	0	0	0	0	0		65,000
受 取 負 担 金	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 276,000]		[ 276,000]
受 取 負 担 金	0	0	0	0	0	276,000		276,000
受 取 寄 付 金	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 414,760]		[ 414,760]
受 取 寄 付 金	0	0	0	0	0	414,760		414,760
雑 取 益	[ 84,213]	[ 1,200]	[ 0]	[ 0]	[ 1,200]	[ 19,200]		[ 104,613]
受 取 利 息	63	0	0	0	0	0		63
雑 取 益	84,150	1,200	0	0	1,200	19,200		104,550
経常収益計	10,995,361	2,126,634	931,350	0	3,057,984	5,809,250		19,862,595
(2) 経常費用								
事 業 費	[ 13,349,665]	[ 2,008,227]	[ 882,793]	[ 0]	[ 2,891,020]	[ 0]		[ 16,240,685]
給 料 手 当 費	1,009,336	170,592	85,296	0	255,888	0		1,265,224
会 議 費	98,285	9,168	4,584	0	13,752	0		112,037
旅 費 交 通 費	1,375,075	23,947	11,973	0	35,920	0		1,410,995
通 信 運 搬 費	768,690	158,466	8,909	0	167,375	0		936,065
消 耗 什 器 備 品 費	37,170	6,281	3,140	0	9,421	0		46,591
消 耗 品 費	76,048	28,212	3,328	0	31,540	0		107,588
印 刷 製 本 費	308,919	75,983	3,160	0	79,143	0		388,062
光 熱 水 料 費	85,200	14,400	7,200	0	21,600	0		106,800
賃 借 料 費	795,455	134,442	67,221	0	201,663	0		997,118
広 報 費	210,706	0	0	0	0	0		210,706
諸 謝 金	74,548	0	0	0	0	0		74,548
租 税 公 課	200	0	0	0	0	0		200
支 払 負 担 金	111,350	0	0	0	0	0		111,350
支 払 手 数 料 費	41,596	14,835	2,032	0	16,867	0		58,463
委 託 費	8,117,087	1,371,901	685,950	0	2,057,851	0		10,174,938
雑 費	240,000	0	0	0	0	0		240,000
管 理 費	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 5,035,501]		[ 5,035,501]
給 料 手 当 費	0	0	0	0	0	156,376		156,376
会 議 費	0	0	0	0	0	767,684		767,684
旅 費 交 通 費	0	0	0	0	0	2,093,004		2,093,004
通 信 運 搬 費	0	0	0	0	0	156,760		156,760
消 耗 什 器 備 品 費	0	0	0	0	0	5,758		5,758
消 耗 品 費	0	0	0	0	0	47,794		47,794
印 刷 製 本 費	0	0	0	0	0	201,529		201,529
光 熱 水 料 費	0	0	0	0	0	13,200		13,200
賃 借 料 費	0	0	0	0	0	123,239		123,239
租 税 公 課	0	0	0	0	0	71,850		71,850
渉 外 費	0	0	0	0	0	130,000		130,000
支 払 手 数 料 費	0	0	0	0	0	10,731		10,731
委 託 費	0	0	0	0	0	1,257,576		1,257,576
経常費用計	13,349,665	2,008,227	882,793	0	2,891,020	5,035,501		21,276,186
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,354,304	118,407	48,557	0	166,964	773,749		△ 1,413,591
評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 2,354,304	118,407	48,557	0	166,964	773,749		△ 1,413,591
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用								
回 収 不 能 額	[ 181,800]	[ 61,440]	[ 38,400]	[ 0]	[ 99,840]	[ 207,360]		[ 489,000]
回 収 不 能 額	181,800	61,440	38,400	0	99,840	207,360		489,000
経常外費用計	181,800	61,440	38,400	0	99,840	207,360		489,000
当期経常外増減額	△ 181,800	△ 61,440	△ 38,400	0	△ 99,840	△ 207,360		△ 489,000
当期一般正味財産増減額	△ 2,536,104	56,967	10,157	0	67,124	566,389		△ 1,902,591
一般正味財産期首残高	△ 7,605,463	282,473	247,449	72,120	602,042	1,825,356		△ 5,178,065
一般正味財産期末残高	△ 10,141,567	339,440	257,606	72,120	669,166	2,391,745		△ 7,080,656
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0		0
III 正味財産期末残高	△ 10,141,567	339,440	257,606	72,120	669,166	2,391,745		△ 7,080,656

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

当法人は、当事業年度において当期一般正味財産増減額が1,902千円のマイナスを計上した結果、7,080千円の債務超過の状況にあるが、令和元年度から複数年に亘る財務改善策の実行により、債務超過の解消を図っている。

さらに当法人は、この状況を解消するため、多くの会員の意見を反映させ、魅力ある事業を策定展開し、広報事業、研修事業、収益事業として施術所の開設、会員の増強、徹底的な支出の削減、財政健全化を図るための方策として会費の改定を含め、早急に必要な手段を講じ、増収を図ることとしている。

新型コロナウイルスの感染拡大と防止策の影響により、現時点では、当初予定のとおり  
の財務改善を図れるかについては不確実な要素も認められる。

なお、財務諸表は継続事業を前提として作成しており、継続事業の前提に関する不確実な影響を財務諸表に反映していない。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (2) 消費税の会計処理

消費税等の会計処理については、税込方式によっている。

### 3. 会計方針の変更

該当する事項はない。

### 4. 担保に供している資産

該当する事項はない。

### 5. 保証債務等の偶発債務

該当する事項はない。

### 6. 関連当事者との取引の内容

該当する事項はない。

# 財産目録

2020年3月31日現在

公益社団法人 日本あん摩マッサージ指圧師会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金預金	現金手元有高	運転資金	87,356		
		郵便振替/㈱ゆうちょ銀行No.00140-*-*-*-*	運転資金	404,672		
		郵便振替/㈱ゆうちょ銀行No.00170-*-*-*-*	運転資金	155,718		
		郵便振替/㈱ゆうちょ銀行No.00180-*-*-*-*	運転資金	115,394		
		通常貯金/㈱ゆうちょ銀行No.735*****	運転資金	659,694		
		普通預金/㈱三井住友銀行No.411****	運転資金	14,172,032	15,594,866	
	未収会費	正会員会費延べ192名分		1,152,000		
		保険部会費延べ45名分		135,000	1,287,000	
	流動資産合計					16,881,866
	資産合計					16,881,866
(流動負債)	短期借入金	運転資金借入金			2,400,000	
	未払金	過年度分業務委託費等/日本盲人会連合		4,981,586		
		1~3月分業務委託費等/日本盲人会連合		2,056,501		
		旅費交通費		325,260		
		3月分会計業務委託料		55,000	7,418,347	
	前受会費	正会員会費14名分		84,000		
		保険部会費3名分		9,000	93,000	
	預り金	療養費預り金		13,746,282		
		19条問題寄附預り金		114,700		
		賠償保険料預り金		67,935		
源泉所得税預り金			14,758	13,943,675		
仮受金	東マ会仮受年会費			37,500		
未払法人税等	都民税均等割り			70,000		
流動負債合計					23,962,522	
負債合計					23,962,522	
正味財産					△ 7,080,656	

## 監査報告書

公益社団法人 日本あん摩マッサージ指圧師会  
会長 安田 和正

令和2年6月10日  
公益社団法人 日本あん摩マッサージ指圧師会

監事 田辺 和泉 

監事 木暮 晴雄 

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類など閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

### 2. 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査報告

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

### 3. その他

- (1) 財務状況の改善については、引き続き取り組むことが大事であると思われます。対応策に基づき継続的に、着実に実施してください。

以上